

七一	国語		
第五学年及び第六学年の内容	文や文の構成①	名前	年 組 番
			取り組んだ日 月 日

次の――の接続語の働きとしてふさわしいものをあのアから力の中から選び、（　）の中に書きましょう。

- ① 雨が降ってきた。でも、傘はささないで行く。（　）
- ② バスで行くか。それとも電車で行くか迷っている。（　）
- ③ 自由に遊んでよい。ただし、室内だけにする。（　）
- ④ 毎日走る練習をした。だから、体力がついたのだ。（　）
- ⑤ 食後にイチゴが出る。また、リンゴも出る。（　）
- ⑥ 家に帰ってきた。そして、宿題をやつた。（　）
- ア 前と対立することを述べる。
- イ 前のことの理由や原因にする。
- ウ 前か後か、どちらかを選ぶ。
- エ 前と同様のことを付け加える。
- オ 前のことの補う。
- カ 事柄を新しく展開させる。

次の文の主語・述語を探して、その関係をあのアからウの中から選び、（ ）の中に書きましょう。

- ① 今日は、とても暑い。（ ）
- ② 気温も高く、湿度も高い。（ ）
- ③ 日差しが強いので、私は帽子をかぶった。（ ）
- ④ 帽子が風で飛んだ。（ ）
- ⑤ わたしは、犬を飼つていてる。（ ）
- ⑥ わたしが飼つている犬は、大きい。（ ）
- ⑦ 犬が追いかけているボールは、赤い。（ ）
- ⑧ 犬がくわえたボールを受け取った弟が、走る。（ ）
- ア 主語と述語が一組しかない。（單文）
- イ 主語と述語が二組以上あつて、同等にならんでいる。（重文）
- ウ 主語と述語が二組以上あつて、修飾関係や付け加える関係などで同等ではない。（複文）

国語 七一三	第五学年及び第六学年の内容 文や文の構成③	名前 _____	年 _____	組 _____	番 _____
取り組んだ日 月 日					

次の文章の構成としてふさわしいものをあのア～ウから選び、( )の中に書きましょう。

① 環境を守るためにごみの分別は、必要だと思います。なぜなら、紙やペットボトルを分けずに捨てれば、ただのごみですが、分別すれば再生することができます。古紙は再生紙として利用できます。ペットボトルも洋服の材料になります。

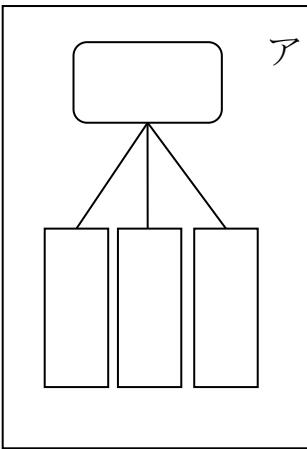
( )

② 買い物にエコバックを持つていくと、お店によつては、値段を引いてくれます。また、お店のポイントをもらえることもあります。エコバックを持ついくことによつて、必要なないビニール袋をもらつてしまふことがなくなります。だから、一人一人が環境を守るための活動としてエコバックを持つしていくことが大切だと思います。

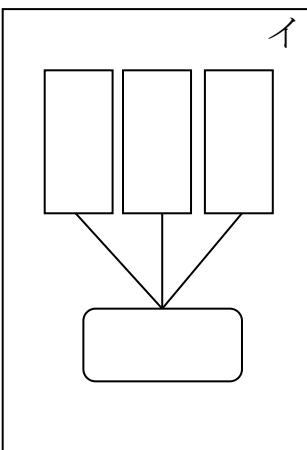
( )

③ 環境を守るために物を大切にしようと思います。着られなくなつた服もすぐに捨てるのではなく、小さい子にあげるようにしています。消しゴムも最後まで使うように名前を書いて大事に使います。小さな消しゴムでも、石油資源を使つて作つてているからです。ものを大切にする気持ちは、地球環境を大切にする気持ちにつながると思うのです。だから、私は環境を守るためにもの大切にしようと思います。

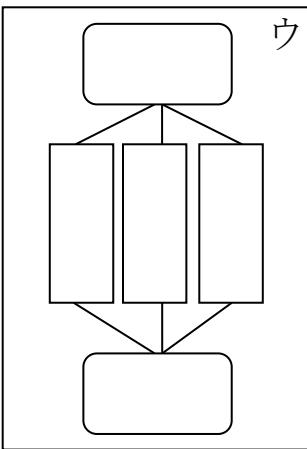
( )



ア



イ



ウ